

ISOLAB' 05 に参加して

東北大学大学院理学研究科 博士課程 2年 大原祥平
ohara@ganko.tohoku.ac.jp

私は以前、自分の担当教官から「おまえはミーハーだ」と言われたことがあります。そんな「ミーハー」な私にとって、生命起源研究の第一線で活躍されている研究者の方々が集う「生命の起源およびアストロバイオロジーに関する国際シンポジウム (ISOLAB '05)」に参加することができ、「楽しかった」というのが正直な感想です。私はこれまで、「アストロバイオロジー」という研究分野は「人々に夢と感動を与えるもの」だと思っていましたが、実際にその分野の最先端で研究されている方々に出会い、その研究内容に触れることによって、その考えが間違っていないということを改めて認識しました。

私は今回のシンポジウムに、ポスター発表という形で参加させていただきました。普段は地球科学分野の研究室に所属しながら「化学進化」に関係する合成実験を行っておりますが、まわりには有機合成や分析に関する知識を持っている人がほとんどいない状態です。ですので、今回のシンポジウムで国内外のさまざまな研究者の方々からいただいた質問やアドバイスは、本当に貴重なものでした。また、何人かの研究者の方は連絡先も教えてくださり、どなたも「何かあったらいつでも聞いてください」とおっしゃってくださいました。私はまだ駆け出しの研究者に過ぎませんが、研究の先輩方がそのように温かく接してくださったことにとっても感動しました。今回いただいたアドバイスをもとに、自分の研究内容をさらに発展していきたいと思えます。

6月27日から7月2日にかけて行われた今回の ISOLAB '05 でしたが、本当にあつという間の6日間でした。今回、このようなシンポジウムを企画してくださった先生方に心から感謝しております。本当にありがとうございました。